



株式会社南紀白浜エアポート H31年度事業計画



南紀白浜エアポート H31年度事業計画

空港活性化 に関する計画

■ 目標旅客数:15.8万人以上

- 航空ネットワークの拡充(新規就航・機材大型化・増便)に向けた安定した航空需要の獲得
 - ・ 非ピークの需要底上げ(MICE誘致、ワーケーションビジネス客の誘致)
 - ・ 国内・海外の旅行代理店との連携による誘客強化(商品造成・販売)
 - ・ 地域からの航空需要の喚起(空港イベント開催や地元旅行代理店と連携した商品販売強化)

■ 料金体系の見直し検討

- 安全・安心な空港運営の継続および航空ネットワークの拡充を動機付ける透明性・公平性の高い料金体系への見直し検討の実施

■ エアライン誘致の強化

- 定期便:エアラインへの誘致提案の強化およびエアラインとの協業(誘客プロモーション、データマーケティング連携、着陸料体系の見直し検討)の継続
- チャーター便:地域事業者や自治体・DMOと連携した国内・海外のエアライン・旅行代理店への営業強化
- ビジネスジェット便:受入環境の整備(富裕層向けの商品造成)

南紀白浜エアポート H31年度事業計画

空港活性化 に関する計画

- 空港および地域における利便性の向上
 - 受入体制の強化
 - 二次交通の拡充(大阪・京都・東京および串本・那智勝浦・新宮への高速バスの空港乗り入れ、サイクリスト向けサービス強化)
 - 旅行業の新規立ち上げ(着地型旅行商品の強化)
 - 県と協力した新ターミナルビル設計業務の推進
 - おもてなしの向上
 - 利用者満足の向上に繋がるサービスの実施(顔認証おもてなし実証実験の拡充、空港内での季節や地域を感じる演出、空を身近に感じる空港イベントの開催、手ぶら観光サービスの提供)

南紀白浜エアポート H31年度事業計画

安全・保安 に関する計画

- 航空の安全及び空港の保安を維持・改善
 - セイフティ・セキュリティの両面において安全を確保
 - ・ 制限区域内**事故ゼロ**
 - ・ 空港ビル(クリーンエリア)への**不法侵入事案発生件数ゼロ**
 - 空港スタッフ一体となった安全・保安意識の増強
 - ・ 空港委員会の開催(**年3回以上**)
 - ・ 空港保安委員会の開催(**年3回以上**)
 - 3層の視点からのモニタリングにより、安全保安に関する業務品質を維持・改善
 - 教育・訓練を通じて、トラブル発生時に空港スタッフが迅速・的確に対応できるよう準備